

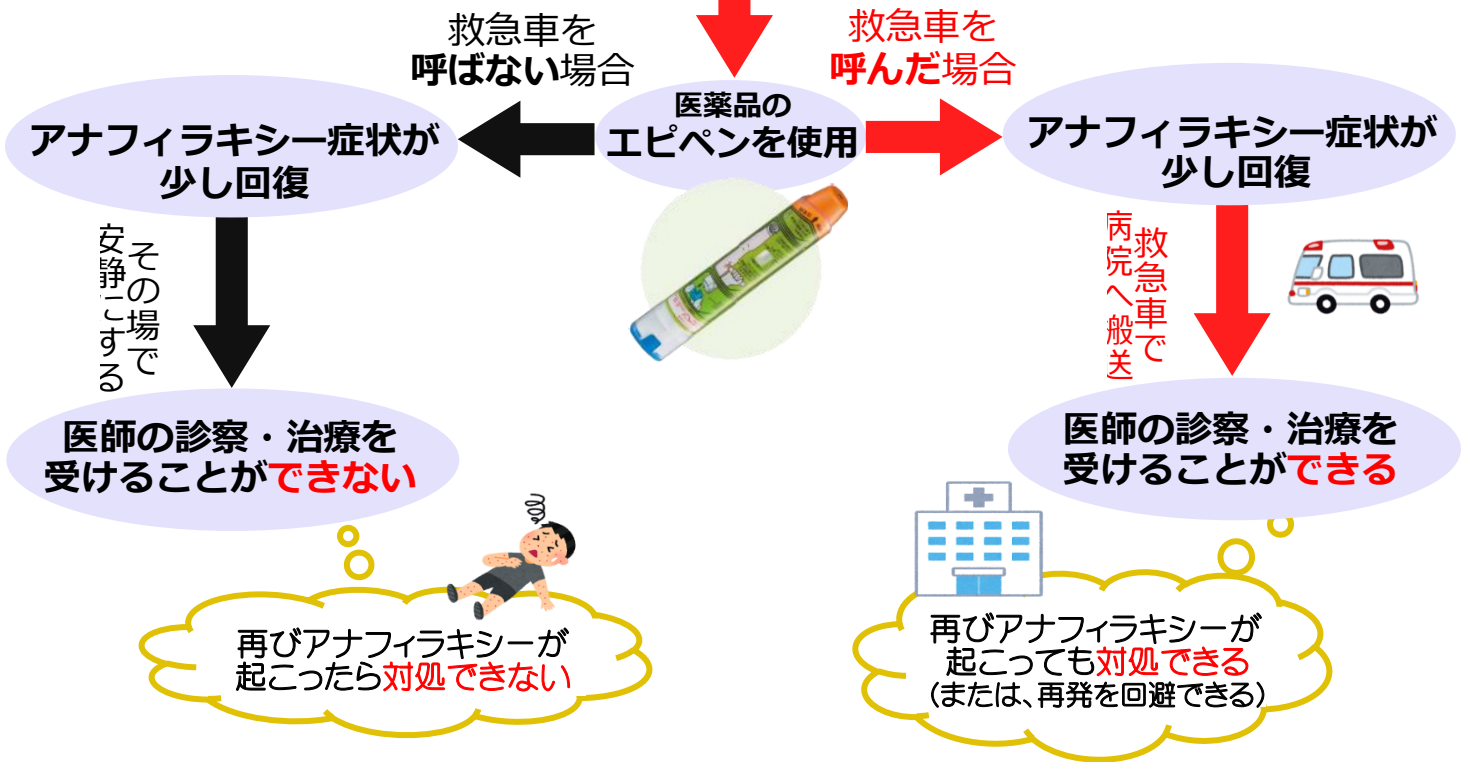
アナフィラキシーが起こったときの対処法

< アナフィラキシーとは >

- 原因物質が体内に侵入後、5~30分で全身に症状が出る強いアレルギー反応のこと
- 食品、ハチ毒、医薬品、ラテックス（天然ゴム由来の成分）などが原因で起こることが多い
- 重度（ショック状態）の場合、放置すると死に至ることがある

< 症状（複数同時にみられます） >

- 体中に赤み、ぶつぶつが出る
- くしゃみや強い咳が出る
- 顔が青白くなり、立ってられない
- ゼーゼーする呼吸
- 腹痛、吐き気
- など



アナフィラキシーは、医薬品のエピペンを使用した後も、再び起こることがあります。エピペンは、あくまで病院へ搬送するまでの時間を稼ぐためのものです。そのため、エピペンを使用した後は**すぐに救急車を呼び、病院へ搬送する**必要があります。

健康やお薬などについて、気になることがある方は、相談薬局・出張相談会で薬剤師に気軽にお尋ねください。

医薬品や健康、薬物乱用などについて、相談・聞きたいことがある人は保健室まで！

作成・発行元 北陸大学薬学部
 教授 大柳賀津夫(学校薬剤師)
 准教授 岡本晃典(薬剤師)
 5年生 大久保大登、越田開成

